

□平成 30 年度 事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成 31 年度 実施計画調書 (□新規 拡充 □縮小 □休止・廃止 □現状維持)

1 事務事業の基本情報																				
位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1~2個記入してください。																				
事務事業名	水海道あすなろの里施設改修事業経費			補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分		一般会計		款	6	項	1	目	7	事業	2
担当部	経済環境部	担当課	農政課	担当係	農政	係	作成者	田中 佑一	内線(電話番号)	2310	シート作成日	H30.9.28	部長決裁日	H30.10.24						
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略			<input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称 :)			根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 :) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称 :)												

2 事務事業の目的																		
当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。																		
現状課題	建築から約40年が経過し、老朽化のため、ほぼすべての施設で修繕が必要な状況で、優先順位の高いものから順次改修を進めているが、壊れてからの対応となっている。 誘客のための新規施設・設備にまで予算が回せない状況。 避難所・福祉避難所に指定されているが耐震診断が未実施のため早急な診断が必要不可欠である。			誰・何を対象に				どのような方法・手順で	施設改修・改善計画に基づき、中期的に改修を進めていく。また、誘客増に向け利用者の利便性向上のための施設・設備導入も検討する。			望ましい状態	築40年となり今後も故障箇所が増加が見込まれるが、壊れてから直すのではなく、改修計画に沿って順次改修していくのが望ましい。					

3 事務事業の主たる成果指標																			
数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。																			
指標名	来園者数	単位	人	目標値	6.5万人	目標年次	平成 33 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	現状の5.4万人から20%増の6.5万人を目標とする。										

4 事務事業の実績 ㊦																				
当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																				
年度	平成27年度			平成28年度			平成29年度													
	業務名			業務名			業務名													
①				① 宿泊棟トイレ改修工事設計管理業務委託料 2,376,000円			① 食堂冷凍機交換工事 642,600円													
②				② 宿泊棟トイレ改修工事費 22,609,368円			② 消火栓地下タンクボールタップ交換工事 43,200円													
③				③			③ 真空式温水機改修工事 10,800,000円													
④				④			④ 男子浴槽濾過装置交換 599,400円													
⑤				⑤			⑤ 濾過ポンプ吸込みチャッキ弁交換工 53,460円													
⑥				⑥			⑥ 風呂ボイラーラインポンプ修理 99,360円													
⑦				⑦			⑦ 体育館屋根改修実施設計業務委託料 460,000円													
⑧				⑧			⑧ 体育館屋根改修工事 6,480,000円													
⑨				⑨			⑨ キャンプ場汚水配管交換工事 502,632円													
⑩				⑩			⑩ キャンプ場浄化槽修繕工事 270,000円													
⑪				⑪			⑪													
⑫				⑫			⑫													
	目標値に対する実績値			人			目標値に対する実績値			54884 人			目標値に対する実績値			53922 人				
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	計	24,985,000 円	内訳	特定財源	円	計	24,396,652 円	内訳	特定財源	円	計	24,396,652 円	内訳	一般財源	24,396,652 円
	(住民一人あたりの行政コスト)			円			(住民一人あたりの行政コスト)			411 円			(住民一人あたりの行政コスト)			404 円				

5 担当者評価 ㊧													
実施したことによる成果や問題点を記入してください。													
成果													
問題点													

6 担当部長及び担当課長評価 ㊨													
担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。													
事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止												
評価理由													

7 実施計画 ㊩													
今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。													
年度	平成30年度			平成31年度			平成32年度						
事業内容	電話設備更新工事 486,000円 プール減菌機交換工事 480,600円 物産館改修工事 4,991,760円 展示室エアコン設置工事 1,500,000円(予定) 食堂棟屋根改修工事 2,700,000円(予定) 建築物定期報告調査業務 293,760円			◎維持・改修経費 耐震診断業務 9,703,000円 宿泊棟 地下燃料タンク改修工事 1,944,000円 (消防法で31年度必須) (FRP吹付けで対応できる場合) 高圧電気設備更新工事 1,512,000円 (電気点検指箇所) 浄化槽修繕 6,319,080円 浄化槽機械室壁改修(2,322,000円) 宿泊棟C棟内装改修工事6,778,658円 消防設備不具合改修164,000円 (消防点検指箇所) ◎改善経費 園内全トイレ洋式化・バリアフリー化工事 30,240,000円 作業棟改修工事 8,052,912円 動物園フライングゲージ屋根設置工事2,412,720円 プール改修工事7,551,360円			◎維持・改修経費 耐震診断業務 研修棟、食堂棟 浄化槽機械室改修 3棟 (見積中) 宿泊棟D棟・研修棟内装改修工事 (見積中) ◎改善経費 オートキャンプ場整備、電源設置 1,400,000円						
予算額	歳出	計	11,532 千円	歳出	計	77,000 千円	歳出	計	20,000 千円				
		特定財源	千円		特定財源	千円		特定財源	千円				
	歳入	一般財源	11,532 千円	歳入	一般財源	77,000 千円	歳入	一般財源	20,000 千円				
		計	11,532 千円		計	77,000 千円		計	20,000 千円				

8 財務アドバイザーの見解													

9 行政改革懇談会(市民)の意見													

10 最終評価(行政改革推進本部) ㊪													
事務事業の方向性													
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止													
評価理由													

11 事務事業の改善理由 ㊫													
実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止廃止部分もこの欄に記入してください。													
事業内容	開園から40年が経過し老朽化が進んでいることから、緊急性の高いものから優先順位をつけて改修を行うとともに、施設の快適化も併せて進めることで集客増につなげる。 国の農山漁村振興交付金事業が31年度も実施されることから、有効に活用して施設改修を進めていく。												